



保育部 だより

ひかり園 保育部 2023年2月10日(金)

『鬼は～そと！』『福は～うち！』お部屋の中で保育者と元気に声を掛け合ったり、新聞紙の玉を豆に見立てて鬼に投げる練習をしていた子どもたち、果たして結果はどうだったのでしょうか・・・
今年も例年通りに節分が行われました。大きな赤鬼を退治してひと回り大きくなった子どもたちです。
災いや病気など悪い鬼を追いはらい健康な日々を過ごしていきたいですね。



◎ 2月のねらい

- (ひよこ)・空気や風の冷たさを肌で感じ、霜柱や氷、雪などに触れて冬の自然を楽しむ。
 - ・身振りや喃語で保育者に思いを表現し受け止めてもらう喜びを味わう。
- (ことり)・戸外へ出掛け、冬の自然物(雪、氷、霜柱)を、目、手、体で感じる。
 - ・簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- (りす)・遊びや生活の中で気付いたことを保育者や友だちに伝えようとする。
 - ・簡単なルールのある遊びを楽しみ、遊ぶ充実感を味わう。
 - ・正しい姿勢で食事を楽しみ、箸を使って食べる事に挑戦する。



◎2月・3月のよてい

2月 2日(木) 食べ物のほなし
6日(月)～10日(金)参観週間
21日(火) 命のお話
22日(水) 避難訓練⑪
24日(金) 身体測定

3月 10日(金) お別れ会
わくわくクッキング
14日(火) 三学期終業式
15日(水) 卒園式
16日(木) 春休み(1号認定)
22日(水) 避難訓練⑫

○4月のよてい○
1日(土) 入園式
3日(月)1学期始業式



新しい おともだち

(ひよこぐみ)

* 仲谷 虎華(なかに たいが)くん 2月1日~入所

~~ よろしくお願ひします ~~



*第4回お誕生日会のゼリー代(食べた子のみ)雑費にて
集金させていただきます。

《鼻水・鼻づまり》

鼻水や鼻づまりの症状が起こる主な原因は ①ウィルス感染 ②アレルギー性鼻炎 ③寒暖差などの気温の変化などがあります。

鼻水が出ていたらすぐに拭き取ってあげ、注意して見守りましょう。なお、拭き取ったティッシュにはウィルスが付着している可能性がありますので、すぐにゴミ箱にすてるか、外出先ではビニール袋などに入れ、手も洗いましょう。

鼻水をすすり上げたりして、鼻に水がたまったらまですると中耳炎や副鼻腔炎などの病気になることがあります。

鼻水、鼻づまりを軽視することなく、こまめに拭き取ってあげたり、3歳くらいからは鼻のかみ方を教えてあげたりしましょう。

鼻のかみ方 ①口から息を吸う。②口を閉じて、片方の鼻を押さえて『フーツ』と息を出す。
※力を入れて強くかみすぎないようにしましょう。



鼻水を出しやすく::: お湯に浸してしぼったホットタオルを鼻に当てると蒸気が鼻の中を湿らせ鼻水が出やすくなって、鼻づまりを解消できます。

室内を加湿して湿度50~60%に保つのも鼻の中の乾燥を防いで鼻を出しやすくすることになります。

蒸しタオルを鼻にあて鼻と口の両方をふさがないように!



◎ひかりっこのようす

参考：子どもの活動に見られる 10 の姿と五つの育ち

①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり
⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚
⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

A 身体や運動の探索 B 自己の形成 C モノや周囲の世界との出会い D 感覚遊び E 五感による探索

(ひよこぐみ) 10 の姿より①⑤⑦⑩ 五つの育ちより CDE



ひよこ組の劇的な変化といえば・・・雪あそびです。
園で初めて雪あそびをした際は雪の冷たさと歩きづらさで
大苦戦(;´Д`) ビックリして涙することもありました。

ですが、2回3回と雪あそびを重ねるにつれ、雪に親しみ、雪で
おままごとやソリ遊びが出来るようになりました！



たまに雪道をカートで
お散歩していますが、
ガタガタするのが
心地良いのか
眠くなってきてお友達に
もたれかかる姿も……♡



2月から入所した虎華(たいが)くんです。
たくさん食べて、大きくなってね。

よろしくお願いします(^▽^)

健康面に留意しながら、冬ならではの遊びを楽しんで行きたいです！！



(ことりぐみ)①③⑤⑥⑦⑨⑩ 五つの育ちより ACDE

お砂でのおままごとにも夢中だった子供達。
『できたよ～』『お弁当まだつくる!!』と
たくさん作っていました。



雪が降り、外が真っ白になると・・・
雪でバナナやピザを作ったり、美味しそうな
ケーキやかき氷まで!!
『いらっしやいませ～♪』



(りすぐみ) 10の姿より①③⑤⑥⑦⑧⑨⑩ 五つの育ちより ACE

長距離散歩を楽しむ子どもたちです。少しずつ距離をのばして今では1時間以上かけて2km～3kmの
道のりをお友だちや保育者との会話を楽しんで歩いています。



※お散歩ロープから手つなぎ散歩が出来るように☆



散歩道も季節によって景色が変わり、落ちていた木の実や
畑の果物、、、春～秋にはあった物がなくなり、冬のツララ
や氷を見つけて喜ぶ子どもたちです!

